

1. 科目名 (単位数)	日本近代文学史 (2 単位)	3. 科目番号	EJJP3383										
2. 授業担当教員	落合 哉人												
4. 授業形態	講義、ディスカッション、グループワーク等	5. 開講学期	秋期										
6. 履修条件・他科目との関係	特にありません。												
7. 講義概要	明治時代から大正時代までの近代日本文学の歴史を、啓蒙期の文学、写実主義、擬古典主義、浪漫主義、自然主義、理想主義、新現実主義、プロレタリア文学という流れで概観していく。また近代日本文学を象徴する作品を具体的に取り上げ、それぞれの主題と明治・大正の時代背景や文化背景との関連性を考察していく。												
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本近代文学史の流れの特徴をそれぞれの時代背景・文化背景と関連させ説明することができる。 2. 日本近代文学史の概観を、具体的な文学作品と関連付けながら説明することができる 3. 日本語教育の一環としての文学教育の意義と効用を説明できる。 4. 日本語教育の一環として近代文学史を理解する意義を説明できる。 												
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>・レポート課題：</p> <p>教科書・講義・調べ学習に基づいて明治・大正期の日本文学作品を1作選定し、「あらすじ」「感想」「近代文学史における、その作品及び作者の位置付け」をまとめたレポートを作成する。</p>												
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>大久保典夫・高橋春雄・保昌正夫・薬師寺章明 (編)『現代日本文学史』笠間書院、1988</p> <p>※そのほか、授業内で適宜資料を配布します。</p>												
11. 成績評価の基準と評定の方法	<table border="0"> <tr> <td>授業への積極的参加度</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>レスポンスペーパー</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>グループ発表</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>期末レポート</td> <td>20%</td> </tr> </table>			授業への積極的参加度	20%	レスポンスペーパー	20%	課題	20%	グループ発表	20%	期末レポート	20%
授業への積極的参加度	20%												
レスポンスペーパー	20%												
課題	20%												
グループ発表	20%												
期末レポート	20%												
12. 受講生へのメッセージ	現代日本語・現代日本文化の成立は近代日本文学の発展に依拠するところが大きく、したがってその歴史を学んでおくことは、日本語を教える者と学ぶ者の双方にとって大きな意義があります。この授業では、明治期・大正期の文学者や文学作品について知見を深めるとともに、相互の関係性についても体系的に学習することを通して、「少し前の日本語・日本文化」がどのようなものであったか理解することを目指します。												
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。												
14. 授業展開及び授業内容													
講義日程	授業内容	学習課題											
第1回	イントロダクション：「近代文学」とは？	事前学習	明治時代と大正時代に起きた出来事について簡単に調べておく。										
		事後学習	レポート作成を見据え、青空文庫にどのような作品があるか確認する。										
第2回	明治文学(1)：近代小説の誕生の背景を学ぶ	事前学習	pp. 3-8 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第3回	明治文学(2)：写実主義について学ぶ	事前学習	pp. 8-10 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第4回	明治文学(3)：擬古典主義と浪漫主義について学ぶ	事前学習	pp. 10-12 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第5回	明治文学(4)：観念小説ほかについて学ぶ	事前学習	pp. 13-16 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第6回	明治文学(5)：明治期の戯曲・短歌・俳句について学ぶ	事前学習	pp. 16-18 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第7回	明治文学(6)：自然主義と非／反自然主義について学ぶ	事前学習	pp. 45-50 及び pp. 18-21 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第8回	明治文学(7)：自然主義文学を読む	事前学習	pp. 50-56 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第9回	大正文学(1)：耽美派文学について学ぶ	事前学習	pp. 22-26 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第10回	大正文学(2)：理想主義について学ぶ	事前学習	pp. 27-30 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第11回	大正文学(3)：新現実主義について学ぶ	事前学習	pp. 30-35 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第12回	大正文学(4)：大正時代の明治作家の活躍について学ぶ	事前学習	pp. 35-38 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第13回	大正文学(5)：プロレタリア文学について学ぶ	事前学習	pp. 39-44 における人名等の読みを確認する。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第14回	日本語教育の一環としての日本文学教育について学ぶ	事前学習	事前配布資料を読んでおく。										
		事後学習	教科書を今一度読み、講義内容を整理する。										
第15回	グループ発表：近代文学作品は海外でどのように受け入れられているか？	事前学習	グループ発表の準備をしてくる。										
		事後学習	講義を通して学んだ内容を今一度整理する。										

